

レイアウトソフト マニュアル 2004/9

## DIBO SP OF CONCOLS - START



キンカ鳥 (マークホワイト系)ペア

このカタログはImageLayot Ver2.99で作成、市販の PDF作成ツールでファイル化しております。 AcrobatReader6.00以降でご覧下さい。

# **目次** (「入門編」マニュアルをご覧下さい)

## 導入編

こんな方はイメ	<u> </u>	ジ	レ	1	ア	ウ	ト	を	ど	う	ぞ									4
イメージレイア	ウ	<u>۲</u>	で	何	が	で	き	る	?		•	•			•	•				4
試しに使ってみ	る		•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•		•	•	4
購入までの流れ		•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•		•	•	4
ダウンロード	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	5
インストール	•	•	•	•	•	•	•	•	•		•	•	•	•	•	•		•		7

## 入門編

新しい 文書を 前回の 前回の	文書 保存 文書	を す を を	つく る 画 不	る・にす	・表る	. . 示	・ ・ さ	・ ・ せ	・ ・ る													•	1 1 1 1	0 1 2 3
文文文文文文文文標四字字字字字字字字字字字字字字字字字字字字字字字	をををを外景置イ字枠つ消移拡周にをズをを	くす動大線色変、影隅	る すすをを更色寸丸 うろる 古りををすれ	・・ 一 回ける変字に	・・・・する 更に変	・・・・る ・す変更	・・・・・・る更す	・・・・・・・ する	· · · · · · · · 3	· · · · · · · ·	· · · · · · · · ·	· · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · ·	· · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · · · · · · · · · ·	· · · ·	· · · ·		1 1 1 2 2 2 2 2	4678901234
画像を 画像だ 画像 を に	文書を大を		貼り す 宿 小 る	付るす	け る・	る ・ ・			• • •					• • •								•	2 2 2 2	5 7 8 9
中折れ 中折れ	線を 線に	つ・ :矢E	くる 印を	付	け	る	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	•	3 3	0 1
枠をコ 複数枠 背後に 枠を固	ピー を に に	すつて動	るまっるかな	・と枠い	・めをよ	・る見う	・(えに	・グるす	・ルよる	・一う	・プに・	. 化 す .	・) う ・	•								•	3 3 3 3	2 3 4 5
グリッ 用紙マ ツール	ド( ージ ・バー	用 シ を 利	紙縦 (余動	横白す	の)る	グを	レ 変 .	- 更	線 す ・	) る ・	を ・	変 ・ ・	更 . .	す ・ ・	る ・ ・	•						•	3 3 3	6 7 8

# 目次

Pro編

文ペーペンジンジンジンジンジンジンジンジンジンジンジンティング	しを番の・	み加をッヨ	・ る け ・ を	・るフ使	・・ッう	・ ・ タ	•	• • •		• • •												4 4 4 4	2 3 4 5 6
線装寸ボ名アベ作路飾法夕刺ージっを矢線ンをチェた	つ印ををつ型曲図	るつくくる字でを	くる・卒へ部・る・・を一品	・・・・ つトと	・・・・くをし	・・・・る描て	・・・・・ く保	· · · · 存	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・				· · · ·		· · · ·	· · · ·						4 4 5 5 5 5 5 5	7 8 9 0 1 3 4 5
画画画画画画図画縮サ画像像像像像像形像小ム面をををやややトや画えを	回半左図図図リ図像イキ転透右形形形ミ形をルャ	す明反をををンを原利プ	るこ伝トトトブト画用チー	るるミミミのミで画し	・ ンンンごンき像す	・・・グググ注グれをる	・・・すすす意すい開	・・・るるる るにく・		・・・標サ図・下刷・・	・・・準イ形・枠す・・	・・・ ズ利・利る・・	・・・・指用・用 ・・	····定 · ···	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	· · · ·	· · · ·	· · · ·	· · · ·	· · · ·	· · · ·	55566666666	78901234567
ママ差エママ2 クタシェクフスス の	ーーみク 画画 画の の の の の の の の の の の の の の の の の	書書刷でののを	ををの一てたいまで、「「「」の利うのです。」の一次の一下では、そうでは、そうでは、そうでは、そうでは、そうでは、そうでは、そうでは、そう	く用・を(す	るす.加.ぺる	る・エ・ン	・ す ・ )	・ ・ る ・		• • • •	• • • •						• • • •		• • • •	• • • •	• • • •	6 7 7 7 7 7 7 7	9 0 2 5 6 8 9

<b>文字流し込み</b> 9行の原文があります。	秋の彼岸、亡父の墓参りの光景である。 子供の頃遊んだ橋の上から何気なく川面を眺めてい たところ、いきなり黒い影が上流から下流へと橋下を 飛び抜けた。とっさに「カワガラスだ」と叫んでいた。 確か、この川からは子供の頃に消えていたはずである。 何を期待したか、もう一度上流を眺め返した途端、 今度はカワセミが来た。水色に輝く小躯が水面に触れ そうな高さで橋下を飛び抜ける。そんな様を一望し、 不覚ににも目頭が熱くなってきた。
高さを縮め、5行表示としました。 その結果、赤矢印が表示されます。	秋の彼岸、亡父の墓参りの光景である。 子供の頃遊んだ橋の上から何気なく川面を眺めてい たところ、いきなり黒い影が上流から下流へと橋下を 飛び抜けた。とっさに「カワガラスだ」と叫んでいた。 確か、この川からは子供の頃に消えていたはずである。
赤矢印をクリックすると青矢印に 変化します。	秋の彼岸、亡父の墓参りの光景である。 子供の頃遊んだ橋の上から何気なく川面を眺めてい たところ、いきなり黒い影が上流から下流へと橋下を 飛び抜けた。とっさに「カワガラスだ」と叫んでいた。 確か、この川からは子供の頃に消えていたはずである。 何を期待したか、まつ一度上海を眺め返した途端
「文字枠の作成」ボタ ンを選びます。	▼ ● ■ H ■ ◆ 、 ↓ ≫ @ H ■ ●
文字枠矩形を描き、マウスを放すと文字が流れ込みます。	秋の彼岸、亡父の墓参りの光景である。 子供の頃遊んだ橋の上から何気なく川面を眺めてい たところ、いきなり黒い影が上流から下流へと橋下を 飛び抜けた。とっさに「カワガラスだ」と叫んでいた。 確か、この川からは子供の頃に消えていたはずである。 何を期待したか、キュー度上流を眺め返した途違
<b>結果</b> 完成しました。 <u>11</u>	
秋の彼岸、亡父の墓参りの光 子供の頃遊んだ橋の上から何 たところ、いきなり黒い影が上 飛び抜けた。とっさに「カワガ 確か、この川からは子供の頃に 何を期待したか、もう一度上 今度はカワセミが来た。水色に そうな高さで橋下を飛び抜ける 不覚ににも目頭が熱くなってき	景である。 気なく川面を眺めてい 流から下流へと橋下を ラスだ」と叫んでいた。 消えていたはずである。 た。 た。 たんな様を一望し、 た。

## ページを追加する 6ページの文書を作ってみます。

《<操作...ページの追加と削除...ページの追加》を選びます。

操作(Z) 設定(Q) ウィンドウ(W	) ヘルゴ(円)
前面に移動(E) 背面に移動( <u>E</u> )	
Index・前を表示(I) F5 Index・次を表示(N) F6 枠の連続指定( <u>O</u> ) Shift+	
枠の固定(W) 不良枠のチェック(C) 全ての枠を指定(A) 枠の指定手段(S)	
連結セルを元に戻す(Y)	
ページ追加と削除( <u>P</u> ) 文字の流し込み(Z)	<ul> <li>ページの追加(<u>W</u>)</li> <li>ページの削除(<u>X</u>)</li> </ul>
複合曲線( <u>k</u> ) 線路と駅( <u>T</u> )	ページの複写(Y) ページの移動(Z)
	前のページ PageUp( <u>P</u> ) 次のパージ PageDown(A)



#### 結果

の中の1ページが表示されています。

MS	ゴシック	 • 12	•×	ΒU	ΙS	≡Ⅲキ	<b>₹</b> Ⅲ	
8		  3 4.	<sup>5</sup>		7			11.1
安日								

ヒント

キー操作・・・〔PageDown〕で次ページ、〔PageUp〕で前ページ。 [Shift]+[End]で最終ページ、[Shift]+[Home]で先頭ページ。

#### ページ番号を付ける

<pre>[] ImageLayout - [C:¥LAYOUT¥PrintBox¥LayManualPro.Brd]</pre>	
Z ファイル(E) 編集(E) 表示(V) ツール(I) 画像(G) ユニット(U) 操作(Z)	設定( <u>o</u> ) ウインドウ( <u>W</u> )
	ページの設定( <u>P</u> )
MSゴシック ・12 ・× BUIS 三川特 III 目	図形枠の設定(Z) ファイルオプション(O)
	透明度の設定(2)
	枠の情報( <u>W)</u> バックアップ( <u>B</u> )・

《設定...ページの設定》を選びます。

ベージ番号の設定完了後、「摘要」ボタン、「OK」ボタンの順で押します。

ページの設定		
ク <sup>*</sup> リット <sup>*</sup>	- マージン   拡大型 - フフカー文書 ペー	率・色 │ 禁則文字 /
問題を		
位置		
₹-9°2	8 ±(6~30≋IJ)	
飾り ?		
┏ 振り分	<i>t</i>	
フォント	・サイズ	
番号初期	値2 숙 (-9~10	0000)
	OK ++>th _	~ルブ(出) 適用



ページ番号が作成されました。





ページのヘッダ・フッタ

文字枠に黒子を表示させ「文字間隔や余白を設定」ボタンを選びます。

🚰 ImageLayout – [	C:¥LAYOUT¥PrintBo	x¥LayManua[Pro.Brd]
Market 2771/(E) 編集(	E) 表示(Y) ツール()	I) 画像( <u>G</u> ) ユニット( <u>U</u> ) 操
	🔏 🖻 💼 🔍 🔍 🕇 1005	% 🖌 3 🖪 🛧 🖬 6 🛨
MS ゴシック	• 12 • ×	BUIS三叫特 🏢
		6
字唱		
	≥枠をつくる 🖁	
2 2	and a second	

「ヘッダ・フッタ」にチェックを入れ「OK」ボタンを押します。

	🛃 図形枠の設定		
	ファイル(日) 編集(日)		
		ボタン │ 枠の情報 色・丸み │ 文字設定	枠の種類     文字作成
	<ul> <li>・横書き</li> <li>・縦書き</li> <li>・○縦書き</li> <li>□ 自動改行する</li> <li>□ 改行マーク表示</li> <li>□ ○ 次行マーク表示</li> <li>□ ○ ○ ○ ○ ○ ○</li> <li>□ ○ ○ ○ ○</li> <li>○ □ ○ ○ ○</li> <li>○ □ ○ ○</li> </ul>	左余白 1 + 右余白 0 + 上余白 1 + 下余白 0 + 行間隔 3 + 文字間隔 0 +	行横の配置 <ul> <li>・ 左寄せ</li> <li>・ 中央寄せ</li> <li>・ 右寄せ</li> <li>・ 等間隔</li> </ul> <li>行縦の配置</li> <li>・ 上寄せ</li> <li>・ 中央寄せ</li> <li>・ 下寄せ</li>
		ОК ++>>セル	
<b>結果</b> 余白外に移動できる	ようになりました。	0 1 1 2 2	<u> 3 4</u>

ヒント・・・入門編「枠を固定し動かないようにする」をご覧下さい。

グラデーションを使う

文字背景にグラデーションを使ってみます。

文字枠に黒子を表示させ、《編集...グラデーション》を選びます。

[] ImageLayou	t - [C:¥LAYOUT¥Prin	tBox¥文書2.Brd]
	編集( <u>E</u> ) 表示(⊻) ツ-	-ル(I) 画像(G) ユニット(J
028	元に戻す(U)( <u>U</u> )	Otri+Z 🔒 🚾
MS ゴシック	切り取り( <u>T</u> )	Ctrl+X : IIII :
	⊐Ľ-( <u>c</u> )	Ctrl+C
	貼り付(+(E)	Ctrl+V
字四	中止( <u>H</u> )	Esc
	削除( <u>D</u> )	Del
	検索·置換(1)	
	左右回転(R)	Ctrl+R
	グラデーション化( <u>X</u> )	
0	ぼかし影(文字以外)( 透明化(Z)	∑ 2

各設定を変更し「OK」ボタンを押します。

・「種類」を変更するとグラデーションスタイルが多様に変化します。

・通常2色ですが中央色を使うと3色となります。ただし「中央色を使う」にチェックを入れないと3番目の色選択ができません。

・「方向ボタン」では色順番が変化します。

種類 ○ 縦・横 ○ 斜め ○ 囲角形拡散 ○ 芳形拡散 ○ 円形拡散 ○ 円形拡散 ○ K キャンセル へル7°(H)
<ul> <li>○ 円形拡散</li> <li>○ K</li> <li>★ャンセル</li> <li>へルフ°(H)</li> </ul>
春の桜坂を歩く

#### 線路をつくる

作成ツールバーで「線路を作成」ボタンを選びます。



線を引きます。

		1	- h	5
		1 C		
	1			



次に駅をつくります。

結果・・・線路が完成しました。

《操作定...線路と駅... 駅の作成》を選びます。マウスカ ーソルが黒色に変化します。

操作(Z) 設定(Q) ウィンドウ(W) ヘル 前面に移動(E)	J(H) ■ 2 Q B B
背面に移動( <u>B</u> ) Index・前を表示( <u>I</u> ) F5 Index・次を表示( <u>N</u> ) F6	h/, h8, h9,
枠の連続指定(Q)     Shift+F6       ページ追加と削除(P)     ・       文字の流し込み(Z)     ・	
復合曲線( <u>12</u> ) 線路と駅( <u>1</u> ) ▶	駅の作成(火)
	駅の肖叩弁(乙)

マウスで線路をクリックするとクリックした位 置に駅が作成されます。 ・駅の数だけクリックして下さい。

・〔Esc〕キー又は余白クリックで作成完了とな

・ [ESC] キー文はホロクリック CTF成元 ] とな ります。



#### 装飾矢印をつくる 右方向への矢印を作成してみます。

マウスを放すと完成です。

作成ツールバーで「装飾矢印」ボタンを選びます。



[Shift] キーを押したままで右方向への長方 形を描きます。下方向矢印は下へ引いて下さい。 Shift] キーを押さないと斜め方向となる場合 があります。

長方形のサイズ次第で形状が変化します。





矢印色を変えるには《図形枠の設定...連続折線》を選びます。

	▲図形枠の設定 ファイル(F) 編集(E)	X
	線 図形色・丸み 連続所経 周囲余白 30 1	<ul> <li>泉 枠の情報 枠の種類</li> <li>曲線のサイズ</li> <li></li></ul>
斜め矢印とするには《編 集左右回転》を利用	□ 2重線を使う	
します。矢印作成時での斜 め長方形はコントロールが 困難な場合があります。	ボイントO Oのサイズ 10 <del>*</del> Oの色	曲線の色       中央の色       縁の色
完成した矢印で黒子をつ まんで拡縮すると想定外の 異形となります。	交点内処理 ▼ 色で塗りつぶす 塗りつぶす色	<b>実際の線</b>
	ОК	キャンセル ヘルプ(円)

## 寸法線を引く

現場写真や図面に引く寸法線を作ってみます。

作成ツールバーで「寸法線の作成」ボタンを選びます。



右方向への長方形を描きます。



マウスを放すと完成です。

「枠の種類1」を変更すると左右配置や下配置に変更できます。

枠の種類1 上配置	→ デフォルト
やの種類2 ・年月日自動更新枠 ・郵便番号枠	<ul> <li>□ 全角文字で印刷する</li> <li>□ ハイフォンを印刷する</li> </ul>
□ グリッドに吸着させない	

線の色や太さを変更するには《設定...図形枠の設定...線》を利用します。



文字枠に黒子を表示させ《設定...図形枠の設定...ボタン》を選びます。

結果・・・凹ボタンが完成しました。





#### 名刺をつくる

最もお手軽な手段で作ってみます。

http://www2.ocn.ne.jp/~crest/

「カードの作成」を 作成ツールバー × 選びます。 カードの作成 X 用紙余白(mm)-ロトンボを作る 上 15 ÷ 左 15 -「サンプル名刺を作成 トンボの色 」にチェックあることを 文字 確認して「OK」ボタンを トンボサイズ (mm) 🛛 2 🕂 の 縦書き 横書ぎ 押します。 トンボ印刷 -カードサイズ (mm)-● 標準で印刷する W 91 H 55 ○ 全て+で印刷する ○印刷しない □ 全てのカードにコピーする ▶ サンブル名刺を作成 □ 用紙余白に合わせる □ 全カードを編集可とする ÖK キャンセル ヘルブ(日) メッセージ × 「OK」ボタンを 押します。 先頭のカード内容を自由に変更下さい。 変更完了後は再度《ツール...カードの作成》を選び「全てのカ ードにコビー」をチェックして下さい。 詳細は《ツール・・・カードの作成》ヘルブにてご説明いたします。 □ 今後、このメッセージは表示しない ΰK 1 |2 | |3 | |4 | |5 | |6 | |7 | |8 | |9 | |10 | |11 | |12 | |13 | |14 | |15 | |16 | ++ Crest 営業課長 島本 耕作 用紙左上角にサンプル名刺が1 有限会社 クレスト 枚作成されます。 〒319-2144 このサンプルを自由に変更し 茨城県常陸大宮市泉541-134 TEL 0295-53-6775 FAX 0295-53-6774 て下さい。 EX-ll crest@dream.ocn.ne.jp

+



アーチ型文字枠をつくる

文字枠は下余白を充分に確保しておきます。

春の桜坂を歩く

文字枠に黒子を表示させ《設定...図形枠の設定...枠の種類》を選びます。

▲図形枠の設定			_ 🗆 ×
371,00 編集日       線       1       り71,00 編集日       線       1       特殊文字	図形色・丸み   文 ボタン   枠の	[字設定   文: の情報 枠の	字作成   D種類
枠の種類1 ゆの種類2 体の種類2-	四 <u>角形文字枠</u> 四角形文字枠 周丸文字枠 引形文字枠	デフォルト	
	Z— <del>F形文字枠</del> 英 <u>マーチ形文字枠</u> SITMAP画像枠	シ文字で印刷す イフォンを印刷す	3 73
ロ クリットに切	有させんい		
35			
	OK ++>>t	ル ヘルプ(日)	

「アーチ形文字枠」を選び「OK」ボタンを押します。

結果・・・アーチ形文字枠が完成しました。

**毛の桜坂を**去て 春の桜坂を歩く



#### ベジェ曲線でハートを描く

《設定...ページ設定...グリッドを表示する》をチェックしておくと操作が楽 になります。

作成ツールバーで「ベジェ曲線」を選びます。



## 作った図形を部品として保存する

ベジェ曲線で作ったハートと装飾矢印や直線を組み合わせて部品としてみます。

#### 《操作...全ての枠を指定》を選びます。





枠指定のヒント 〔Shift〕+マウスクリックや〔Shift〕+〔F6〕でも枠指定が可能です。 指定取り消し 黒子が表示された枠を〔Shift〕+マウスクリックして下さい。

ImageLayout - [C:¥LAYOUT¥PrintBox¥文書2.Brd	
▲ ファイル(E) 編集(E) 表示(V) ツール(I) 画像(G)	ユニット(U) 操作(Z) 設定(Q)
	部品の読込(R)
	部品の保存( <u>S</u> )
	部品の削除(D)
	グループ(比(G)
学唱	グループ解除( <u>U</u> )
	差込つマイルの設定の
	差込ファイルの解除(F)
	差込枠の自動登録(M)

《ユニット...部品の保存》を選びます。

保存する場所、ファイル名を決定し「保存」ボタンを押します。

名前を付けて係	R存 一					<u>?×</u>
保存する場所の: Arrow2.jpg Arrow1.jpg Button1.jpg Button2.jpg Button3.jpg CataBtn.jpg Crest.jpg	PartsBox hButton7.jpg hButton2.jpg hButton3.jpg hGradeBtn1.jpg hGradeBtn2.jpg hGradeBtn3.jpg ImageBtn1.jpg	ImageBtn2.jpg ImageBtn3.jpg Price2.jpg Price1.jpg rGradeBtn1.jpg rGradeBtn2.jpg rGradeBtn2.jpg	<ul> <li>F</li> <li>Star2.jpg</li> <li>Star1.jpg</li> <li>Star1.jpg</li> <li>test.jpg</li> <li>部品2.jpg</li> </ul>	•		
ファイル名(N): ファイルの種類(II):			× [	(保存(5))	新サムネイル	189477N

ご注意

保存ダイアログでコピーしてもJPEG画像のみがコピーされ、部品本体はコピーされません。また、削除は《ユニット...部品の削除》をご利用下さい。詳細はヘルプに てご覧いただけます。

#### 画像を回転する

画像に黒子を表示させ《編集...左右回転》を選びます。



角度を1クリックするとステップ数の5°回転します。 「OK」ボタンで回転画像の完成となります。



画像に黒子を表示させ《画像...透明化...半透明画像の作成》を選びます。



「透明度の設定」で濃度を変化させ「OK」ボタンで完成となります。





画像に黒子を表示させ《画像...透明化...半透明画像の作成》を選びます。



結果・・・左右反転が完成しました。



## 画像や図形をトリミングする・標準

《編集 . . . 標準トリミング》 を選びます。

🚰 ImageLayou	t 📻 [C:¥LAYOUT¥F	'rintBox¥3	文書2.Brd]	
🄏 ファイル(E)	編集(E) 表示(⊻)	シール(I)	画像(G)	ユニット(山)
0286	元に戻す(U)(U)		Otr/+Z	, 🖾 🗌
MS ゴシック	切り取り( <u>1</u> ) コピー( <u>0</u> )		Gtrl+X Ctrl+C	料
	キャンパス保存(ク キャンパス保存(フ	リップボード) ァイル)( <u>M</u> )	Ú	: 🗲
	トリミング中止(N) 輪郭線に色をつけ 標準トリミング(O)	ŀる( <u>O</u> )		
4 77	サイズ指定トリミン	ガ( <u>s</u> )		



結果・・・完成しました。

形で囲みます。



#### 画像や図形をトリミングする・サイズ指定

《編集...サイズ指定トリミ ング》を選びます。

- []ImageLayout [C:¥LAYOUT¥PrintBox¥文書2.Brd] 🧧 ファイル(E) 編集(E) 表示(V) ツール(I) 画像(G) ユニット( 元に戻す(U)(U) Otrl+Z 120 MS ゴシック 叩 10 1 8 貼り付け(P) Ctrl+V 字 キャンバス保存(クリップボード)(し) ۲ キャンバス保存(ファイル)(M) . トリミング中止(N) ✓ 輪郭線に色をつける(<u>0</u>) 標準トリミング(Q)  $\bigcirc$ サイズ指定トリミング(S)  $\bigcirc$ 4 画像サイズ指定 ×
- サイズを決定し「OK」ボタ ンを押します。







結果・・・完成しました。

#### 画像や図形をトリミングする・図形使用

円形のトリミングをしてみます。

作成ツールバーで「丸」を選びます。



#### 図形トリミングでのご注意

四角形以外の図形を使う場合、透明となる色にご注意下さい。「画像合成ツール バー」の「ペンの色」<u>が</u>透明色となります。



ペンの色が「白」の場合



右の例では純白の部分が透明となってしまいま す。従いまして、この画像には存在しない色( 赤や緑)を「ペンの色」として下さい。



#### 「ペンの色」を変更するには 画像をクリックし黒子を表示させます。

 ●を指定し「OK」ボタンを押します。

 ●の作成

ヒント 図形トリミングでは四角形、隅丸四角形、円形、三角形、連続折線、ベジェ曲線、単 曲線が利用できます。

#### 画像や図形をトリミングする・下枠利用



2002年10月6日 秋の奥日光。戦場ヶ原を歩く 画像の上に文字枠を重ねます。

> 画像に黒子を表示させ《編集...枠内 トリミング》を選びます。

R	<mark>put - [C:¥LAYOUT¥Print</mark> ) <b>編集(<u>E)</u> 表示(⊻) ツー</b> 虐 元に戻す(U)( <u>U</u> )	Box¥LayManualPro. -ル( <u>T</u> ) 画像( <u>G</u> ) ユニ Ctrl+Z
	□ 5 切り取り(I) □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	Ctrl+X Ctrl+C Ctrl+V Esc Del
	クリップボードへコピー(」) クリップボードから貼付( <u>)</u> キャンパユ保友(DU)ップ	) ダ #-ド)(1)
完成しました	キャンバス保存(ファイル	
	トリミング中止(N) 輪郭線に色をつける(Q) 標準トリミング(Q) サイズ指定トリミング(S) 図形トリミング(V) 枠内トリミング(W)	
	2002年10月 秋の奥日光・戦場	6日 ケ原を歩く

結果・・・

#### 縮小画像を原画質できれいに印刷する

《設定...ページの設定》を選びます。	
<pre>[] ImageLayout - [C:¥LAYOUT¥PrintBox¥文書2.Brd]</pre>	
【 ファイル(E) 編集(E) 表示(V) ツール(I) 画像(G) ユニット(U) 操作(Z)	設定( <u>o</u> ) ウィンドウ( <u>W</u> )
	ページの設定(P) 図形枠の設定(7)
	ファイルオプション( <u>O</u> ) 透明度の設定( <u>Y</u> )
	枠の情報( <u>₩</u> ) バックアップ( <u>B</u> ) ・

#### 「縮小画像を原画質で印刷する」をチェック、「OK」ボタンを押します。

ページの設定	×			
ク*リット* マーシ*ン   印刷   マスター文書	拡大率・色   禁則文字   ベージ番号   段組			
印刷モード ・ クリアモード (推奨) ・ ノーマルモード ・ 予備モード	画像の印刷色 ○ 標準 (画面と同じ) ○ 明るくする ○ 鮮やかにする ○ 明るく鮮やかに			
<ul> <li>○ 30 &lt; #+ (7) </li> <li>○ 第の画像を原画質で印刷する</li> <li>□ デフォルトのプリンタで印刷する</li> <li>□ はみ出し文字を印刷する</li> </ul>				
OK	セル <u>へルプ(H)</u>			

ヒント1 複数ページの文書でも現在表示されている1ページだけが変更されます。 ヒント2 チェックを入れると原画サイズをメモリに置き、さらに文書と共に保存します。従い まして、巨大画像を縮小した場合、メモリやディスクを相応に圧迫しますので複数ペ ージの際はメモリ不足に注意を払って下さい。

## サムネイル利用で画像を開く

《画像...画像を開く》を選びます。

<pre>[]ImageLayout - [C:¥LAYOUT¥PrintBox¥LayManualPro.Brd]</pre>				
【 ファイル(E) 編集(E) 表示(Y) ツール(I)	画像(G) ユニット(U) 操作(Z) 設定(Q)			
D 😅 🖬 🎒 🛕 🙏 🖻 🛍 🍳 🍳 100%	画像を開く(0)			
MS ゴシック 💽 12 💌 🗙 👭 E	画像を保存( <u>V</u> ) 原画像の削除(W)			
<u> </u>	マスター文書への読込(2)			
	画像合成(4)			

「ファイルの場所」を選び「新サムネイル」ボタンを押します。

開く						? ×
ファイルの場所の	小鳥2				画像サイズ (1280×960)	Q
P1010815.JPG P1010821.JPG P1010828.JPG P1010833.JPG P1010835.JPG P1010835.JPG P1010844.JPG	P1010845.JPG P1010847.JPG P1010851.JPG P1010852.JPG P1010854.JPG P1010868.JPG	P1010869.JPG P1010870.JPG P1010871.JPG P1010872.JPG P1010873.JPG P1010888.JPG	P1010889.JPG P1010890.JPG P1010892.JPG P1010896.JPG P1010901.JPG P1010907.JPG	P1010908 P1010911 P1010913 P1010920 P1010921 P1010927		
 ファイル名( <u>N</u> ): ファイルの種類( <u>T</u> ):	P1010815.JPG すべて (*.bmp;*.jpg	*.jpeg;*.wmf;*.emf;*.	ico)	開((の) キャンセル ヘルブ(H)	新サムネイル 15	1947-11 - 1947-11

画面に作成中の状況が表示されます。しばらく、お待ち下さい。

サムネイル一覧が表示されますから希望の画像をクリックして下さい。



ヒント

イル》をご利用下さい。

・2回目からは「旧サムネイル」ボタンを押して下さい。サムネイル画像が瞬時に表示されます。 ・画像のサイズや枚数を設定するには《設定...ファイルオプション...サムネ

#### 画面をキャプチャーする

ディスクトップに表示されたコントロールパネルの一部を画像にしてみます。

コントロールパネルが表示された状態で キーボード右上の〔PrintScreen〕を押しま す。これで画面全体が「クリップボード」 に格納されました。

コントロールパネルのみをキャプチャー するには〔Alt〕+〔PrintScreen〕を押し て下さい。



「ImageLayout」を起動しキャプチャー画像を表示したい文書を開きます。

《編集...クリップボードから貼り付け》を選びます。

t - [C:¥LAYOUT¥PrintBox¥l	LayManualPro
編集(E) 表示(∀) ツール(T)	画像( <u>G</u> ) ユニ
元に戻す(U)( <u>U</u> )	Ctrl+Z
切り取り(工)	Ctrl+X
$\exists \mathbb{P}^{-(\underline{0})}$	Ctrl+C
クリップボードへコピー(」)	
クリップボードから貼付( <u>K</u> )	
キャンバス保存(クリップボード)	(L) •

キャプチャー画像が文書サイズより大きい場合、下のメッセージが表示されます。 「画像を縮小しない」ボタンを押します。

	画像縮小メッセージ 画像が用紙より大きいので、「線形補間」で用紙サイズに縮小しま す。
	縮小手段は《画像拡大縮小技術》の中から選ぶことができます。 また、大きな画像を縮小無しで表示させるには《設定ファイルオブション画像を開く》をご利用下さい。
	□ 今後、このメッセージは表示しない
ページへ づく	OK 画像を縮小しない

画面をキャプチャーする(つづき)

ディスクトップのキャブチャー画像が表示されま
------------------------

[] ImageLayout - [C:¥LAYOUT¥PrintBox¥LayManualPro.Brd]
【 ファイル(E) 編集(E) 表示(V) ツール(I) 画像(G) ユニット(U) 操作(Z) 設定(Q)
📙 🗅 😂 🖬 🖨 🔽 🖇 🖻 🖻 🔍 🔍 100% 💽 1 🖳 🐔 🖾 25 🛨 25/27 🛛 🐄 🖉 🤇
MS ゴシック  12 · ×  B U I S 三川特  ※  日本  · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·
<u></u>
■ ● コントロール パネル _ □ ×
3 ファイル(E) 編集(E) 表示(Y) お気に入り(A) ツール(I) ヘルプ(I ※
ロ 📕 🕜 売る 🗸 🌍 🗸 🎓 🍂 🎾 検索 🌔 フォルダ 🕼 🏠 🗙 🗙 🌍 🎹 🕇
BDE HSF モデムの地 IBM ViaVoice QuickTime インターネットオ
+ 6 Administrator 域選択 のオフション プション

《編集...標準トリミング》でコントロールパネルの一部を切り取ります。

- ・「輪郭線に色を付ける」がチェックされています。
- ・トリミング詳細は「画像や図形をトリミングする・標準」をご覧下さい。



**トリミング結果** 画像周囲に黒線が付いてい ます。

ファイル(E)	編集(E)	表示(⊻)	お気に入り( <u>A</u> )	ツール(I)	Λ,
<b>③</b> 戻る 🔻	🕤 - 👌	) 🔎 検	索 😥 フォルダ	國逐	×
		V	0	V	)
BDE	HSF EF LO	地 IBM Via	Voice QuickTim	e インターネッ	ットオ

キャプチャー画像に黒子を表示させ《編集...削除》にて消します。

ヒント 「輪郭線に色を付ける」の線色や太さは黒子が表示されてない状態で《図形枠の設 定...線》で変更します。

#### マスター文書をつくる

画像を6枚貼り付けたA4マスター文書をつくります。

《ファイル...文書の新規作成》を選びます。 参照・・・入門編「新しい文書をつくる」

《画像 . . . 画像を開く》で画像を1枚貼り付けます。 参照・・・入門編「画像を文書に貼り付ける」

《画像 . . . 拡大縮小》で350×262に縮小します。 参照・・・入門編「画像を拡大・縮小する」

必要なら文字枠を作ります。

参照・・・入門編「文字枠をつくる」

画像と文字枠に黒子をつけ《編集...コピー》を選びます。 参照・・・入門編「枠をコピーする」

《編集...貼り付け》を5回繰り返すと6枚の画像が完成します。

ページの設定 × 《設定...ページ グリット マージン 拡大率・色 禁則文字 の設定》でマスター文 779-文書 ED刷 ベージ番号 段組 書を選びます。 画面の文書 画像枠の方向 ○ 標準文書 · 縦横自由 マスター文書 ○ 縦横固定 補間方法 補間無し 形補間 ■小鳥写真集 ーヒ゛ック・コンホ゛リューション補間 スプライン補間 ンゾス極小補間 キャンセル ヘルブ(日) ÕΚ 《ファイル...名前を付けて保存》を選び マスター文書と判断できる名前を付けて保存し ます。 参照・・・入門編「文書を保存する」

#### マスター文書を利用する

《ファイル...文書を開く》でマスター文書を開きます。 参照・・・入門編「前回の文書を画面に表示させる」

《画像...マスター文書への読み込み》を選びます。

🛃 ImageLayout - [C:¥LAYOUT¥BrdBox¥mas	ter1.brd	]			
🍊 ファイル(E) 編集(E) 表示(V) ツール(I)	画像(G)	ユニット(山)	操作(Z)	設定(0)	ウィンド
□ ☞ ■     ●     ●     0     %     ● <t< th=""><th>画像を 画像を 原画像 マフクー</th><th><mark>第く(_)</mark> 保存(⊻) の削除(<u>₩</u>) 文書への読む</th><th></th><th></th><th></th></t<>	画像を 画像を 原画像 マフクー	<mark>第く(_)</mark> 保存(⊻) の削除( <u>₩</u> ) 文書への読む			
字	画像合	成(11)			P
		CALCULATION			

サムネイルを画面に表示させます。 参照・・・「サムネイル利用で画像を開く」

〔Ctrl〕+マウスクリックで6枚の画像を指定。「OK」ボタンを押します。





 $\overline{\checkmark}$ 

【マスター文書】



【完成した文書】



#### 1.差し込みファイルを指定する

住所録利用の宛名印刷を実行してみます。 なお、住所録CSVファイルは準備されているものと仮定します。

《ユニット...差し込みファイルの設定》を選びます。



#### 差し込み用の住所録CSVファイルをクリックします。

このファイル「UserIdx.csv」が差し込みファイルと認定されました。

ファイルを開く					? ×
ファイルの場所①	🔂 User		-	⇔ 🗈 💣 🔳 ▼	
よび使ったファイル 最近使ったファイル マイ ネットワーク	GrayRat WhiteWlf				
	ファイル名(12):	UserIdx.csv		¥	開((0)
	ファイルの種類(①)	すべて (*.csv;*.txt)			キャンセル

#### UserIdx.csvの内容

No	ユーザー名	コート゛	Ŧ	住所
1	(有)クレスト	001	319-2144	茨城県常陸大宮市泉541
2	小田 勇作	002	382-2215	仙台市青葉区 2 - 1 - 4
3				
4				

差し込み印刷(つづき)

2.差し込み枠を作成します



差し込み印刷(つづき)

#### 3.差し込み印刷を実行します

「印刷」ボタンを選びます。



「印刷開始」ボタンを押します。

用紙名	
開始ページ 終了ページ	
印字位置微訂 左右方向	整(初期値:0) ────────────────────────────────────
上下方向	+で下へ -で上へ

上記内容では12枚の封筒が印刷されます。

#### エフェクトで画像を加工する

「ぽわっとエフェクト」で霧の中状態をつくってみます。

《画像...ぽわっとエフェクト》を選びます。





マスク画像の作成

花の背景にある緑や黒の部分を透明にしてみます。



画像に黒子を表示させ画像合成用ツールバー《色を指定色に変換》を選びます。



初期値の開始色、終了色は画像の左上隅の 色がセットされています。

この設定で「OK」ボタンを押してみて下 さい。

色変打	換の設定	×
開	始色 [37,47,10]	
終	了色 変換色 🛄	
色の	の範囲	
赤	<u>_</u>	
緑	<u>2</u> 2	
青	<u> </u>	
餰	用バランス	
TUE	25	
	▶ 終了色と連動	
न गा	協したみた添明にする	
	「理した日で透明にする	
	OK キャンセル ヘルブ 🔍	

#### 1回目の結果

開始色~終了色の範囲が白色に変換され透明となりました。





画像に黒子を表示させ画像合成用ツールバー《色を指定色に変換》を選びます。



画像にカーソルを移動するとスポイトに変化します。 マウスクリックで開始色が取得され、同時に終了色が決定されます。

		色変換の設定 🗵
		開始色 [112,130,108] 終了色 変換色
	授為	色の範囲 赤 「
レファ 「色の範囲」や「範囲 バランス」を変更すれ		禄 <b></b> 105 青 <b></b> 83
は広範囲の巴変換か可 能となります。	C.	・ 範囲バランス 25
		□ 〕 □ 終了色と連動
		☑ 変換した色を透明にする ○K キャンセル ト ヘルプ ト ○1

2回目の結果

開始色~終了色の範囲が白色に変換され透明となりました。 これ以降は から繰り返して下さい。



ヒント1

完成したマスク画像はBITMAP保存として下さい。JPEGでは次回表示でゴミが発生します。 《設定...図形枠の設定...枠の情報...保存形式》 ヒント2

今回の例は色数の少ない画像でしたからこの手段でも間に合うかと思います。 ただし、多色混在画像の場合《色を指定色に変換》では手数がかかりすぎてしまいます。 そのような場合は《画像合成(ペン)》を利用し背景色を白色で塗りつぶして下さい。

#### マスク画像の作成(ペン)

画像に黒子を表示させ画像合成用ツールバー《色を指定色に変換》を選びます。

🔨 🖉 🌬 🙌 TO 🛨 🛃 🖉 🕿 🖾 🖉 🗰

画像合成用ツールバー《ルーペ》を選びます。

拡大画像が表示されますからスクロールバ ーで位置を決定します。



🔍 🌽 🖉 🚺 📢 10 🗄 🖽 🔏 🔍 📾 🐼 🙆 📕

S: 61

ペンのカラーを白色、セミオート方向を左とし、マウスクリックで白色化します。 「OK」ボタンでズームダイアログが終了します。



「画像合成の中止・完成」ボタンを押せば完了です。

## 2枚の画像を合成する

背景となる画像を準備します。



画像を重ねます。

重ねるマスク画像を準備します。 参照・・・「マスク画像の作成」



戦闘機の背景を透明にします。





戦闘機が大きすぎます。縮小して下さい。 参照・・・入門編「画像を拡大・縮小する」



風景画像に黒子を表示させ《編集...枠内トリミング》を実行します。 参照・・・「画像や図形をトリミングする・下枠利用」



〔完成縮小画像〕